

令和3年産水稻の西南暖地における早期栽培等の作柄概況（7月15日現在）

徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県における
早期栽培の作柄は、「やや不良」の見込み

【作柄予測結果の概要】

気象データ（降水量、気温、日照時間、風速等）及び人工衛星データ（降水量、地表面温度、日射量、植生指数等）から作成される予測式（重回帰式）に基づき予測した令和3年産水稻の西南暖地の早期栽培の作柄は、田植期の一時的な低温や早い梅雨入りによる日照不足等により、徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県で「やや不良」が見込まれる。

沖縄県の第一期稲の作柄は、おおむね天候に恵まれたこと等により、「やや良」が見込まれる。

表 令和3年産水稻の西南暖地における早期栽培等の作柄概況（7月15日現在）

| 区 分 | 作柄の良否 (平年比較) |
|--------------|-----------------|
| 徳 島 (早期栽培) | やや不良 |
| 高 知 (早期栽培) | やや不良 |
| 宮 崎 (早期栽培) | やや不良 |
| 鹿 児 島 (早期栽培) | やや不良 |
| 沖 縄 (第一期稲) | やや良 |

- 西南暖地における早期栽培等とは、四国及び南九州の地域で主に台風による被害を避けるため8月中旬頃までに収穫する栽培方法並びに沖縄県における二期作の第一期稲である。
- 作柄の良否については、令和3年産から全ての都道府県において実測調査の方法から予測手法に変更し、気象データ（降水量、気温、日照時間、風速等）及び人工衛星データ（降水量、地表面温度、日射量、植生指数等）から作成される予測式（重回帰式）に基づき作柄を予測（以下「作柄予測」という。）したものである。
- 本表における平年比較の表示区分は、「やや良」が105～102%、「やや不良」が98～95%に相当する。
- 全国の水稲の収穫量に占める本表の5県における早期栽培等の割合は、令和2年産で1.3%となっている。

本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y1 】

◎ 水稻の作柄予測及び水稻調査結果の主な利活用

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業の適切な運営のための資料

◎ 累年データ

1 西南暖地における早期栽培等の10a当たり収量及び作況指数の推移

| 区 分 | 平成27年産 | | 28 | | 29 | | 30 | | 令和元 | | 2 | |
|-------|---------------------|----------|---------------------|----------|---------------------|----------|---------------------|----------|---------------------|----------|---------------------|----------|
| | 10a当たり 収 量 kg | 作況 指数 | 10a当たり 収 量 kg | 作況 指数 | 10a当たり 収 量 kg | 作況 指数 | 10a当たり 収 量 kg | 作況 指数 | 10a当たり 収 量 kg | 作況 指数 | 10a当たり 収 量 kg | 作況 指数 |
| 徳 島 | 450 | 97 | 480 | 104 | 481 | 104 | 466 | 101 | 456 | 98 | 453 | 98 |
| 高 知 | 462 | 96 | 481 | 101 | 498 | 104 | 465 | 97 | 455 | 95 | 454 | 94 |
| 宮 崎 | 411 | 85 | 461 | 97 | 494 | 103 | 476 | 100 | 459 | 96 | 469 | 98 |
| 鹿 児 島 | 396 | 88 | 429 | 96 | 472 | 107 | 450 | 101 | 438 | 98 | 443 | 97 |
| 沖 縄 | 342 | 92 | 351 | 95 | 354 | 96 | 364 | 101 | 331 | 92 | 367 | 102 |

資料：農林水産省統計部『作物統計』（以下2まで同じ。）

注：1 10a当たり収量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 作況指数は、10a当たり年産収量に対する10a当たり収量の比率であり、平成27年産から令和元年産までの作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅以上に選別された玄米を基に算出していた。令和2年産の作況指数は、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

2 西南暖地における早期栽培等の収穫量の推移

| 区 分 | 平成27年産 | | | 28 | | | 29 | | |
|-------|--------|------------|----|---------|------------|----|--------|------------|----|
| | 収穫量 | 早 期 栽培等 | 割合 | 収穫量 | 早 期 栽培等 | 割合 | 収穫量 | 早 期 栽培等 | 割合 |
| | t | t | % | t | t | % | t | t | % |
| 徳 島 | 54,400 | 20,600 | 38 | 57,300 | 21,500 | 38 | 55,200 | 21,400 | 39 |
| 高 知 | 53,300 | 31,200 | 59 | 54,000 | 31,600 | 59 | 54,600 | 32,400 | 59 |
| 宮 崎 | 80,300 | 29,100 | 36 | 83,700 | 31,000 | 37 | 81,300 | 31,900 | 39 |
| 鹿 児 島 | 98,900 | 19,400 | 20 | 101,400 | 19,800 | 20 | 99,100 | 21,100 | 21 |
| 沖 縄 | 2,320 | 1,900 | 82 | 2,300 | 1,970 | 86 | 2,190 | 1,900 | 87 |

| 区 分 | 30 | | | 令和元 | | | 2 | | |
|-------|--------|------------|----|--------|------------|----|--------|------------|----|
| | 収穫量 | 早 期 栽培等 | 割合 | 収穫量 | 早 期 栽培等 | 割合 | 収穫量 | 早 期 栽培等 | 割合 |
| | t | t | % | t | t | % | t | t | % |
| 徳 島 | 53,600 | 20,500 | 38 | 52,400 | 19,800 | 38 | 52,400 | 19,300 | 37 |
| 高 知 | 50,700 | 30,100 | 59 | 47,900 | 29,300 | 61 | 48,900 | 29,000 | 59 |
| 宮 崎 | 79,400 | 30,500 | 38 | 74,900 | 28,900 | 39 | 76,000 | 28,800 | 38 |
| 鹿 児 島 | 92,400 | 19,500 | 21 | 88,500 | 19,100 | 22 | 88,400 | 19,700 | 22 |
| 沖 縄 | 2,200 | 1,920 | 87 | 2,000 | 1,670 | 84 | 2,090 | 1,760 | 84 |

【作柄予測の概要】

1 作柄予測の目的

本作柄予測は、水稻の作柄状況を明らかにすることにより、生産対策、需給見通しの策定、技術指導等の農政推進のための資料とすることを目的としている。

2 作柄予測の対象

西南暖地における早期栽培等の作柄予測対象県は、8月中旬頃までに刈取りがおおむね終了する早期栽培の面積割合がおおむね3割以上を占める徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県並びに二期作栽培のうちの第一期稲の沖縄県としている。

3 作柄予測の把握項目

10 a 当たり予想収量

4 作柄予測の期日

令和3年7月15日現在

5 作柄予測の方法

気象データ（降水量、気温、日照時間、風速等）及び人工衛星データ（降水量、地表面温度、日射量、植生指数等）を説明変数、10 a 当たり予想収量を目的変数として予測式（重回帰式）を作成し、作柄を予測したものである。

なお、10 a 当たり予想収量は、未確定の要素が多いことから公表していない。

6 用語の解説

- (1) 「作柄の良否」とは、10 a 当たり予想収量が平年と比較して多いか少ないかを表しており、良、やや良、平年並み、やや不良、不良の5段階で表している。
- (2) 「作況指数」とは、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率である。
- (3) 「10 a 当たり平年収量」とは、水稻の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合いや作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される10 a 当たり収量をいう。

7 利用上の注意

この統計表に記載された数値を他に転載する場合は、「令和3年産水稻の西南暖地における早期栽培等の作柄概況（7月15日現在）」（農林水産省）による旨を記載してください。

8 その他

作柄概況（7月15日現在）は、その後の気象が平年並みに推移するものとして作柄予測を行ったものである。したがって、今後の気象条件により作柄は変動することがある。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「米」の「作況調査（水陸稲、麦類、豆類、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y1 】

【関連リンク】

農業生産振興関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞農産局

<https://www.maff.go.jp/j/nousan/>

お問合せ先

◎本統計について

農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 普通作物統計班
電話：（代表）03-3502-8111 内線3682
（直通）03-3502-5687
FAX： 03-5511-8771

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 統計広報推進班
電話：（代表）03-3502-8111 内線3589
（直通）03-6744-2037
FAX： 03-3501-9644



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>